

肱川流域清流保全推進協議会

○設立目的 肱川流域の旧 12 市町村が制定した清流保全条例を受けて、市町村、国及び県が連携して、河川の浄化と河川環境の保全を図ることを目的に平成 14 年 7 月に発足。

○構成機関 肱川流域市町・国・県 （詳細は資料 1 のとおり）

○平成 19 年度 協議会活動状況

（ 1 ）汚濁排出負荷量削減状況検証

○基準年	・・・平成 10 年度末
○基準年汚濁排出負荷量	・・・4,990 トン
○平成 30 年度末汚濁排出負荷量目標量	・・・3,530 トン
○汚濁排出負荷量削減目標量	・・・1,460 トン
○平成 18 年度末汚濁排出負荷量	・・・4,270 トン
○ " 汚濁排出負荷量削減量	・・・720 トン
○ " 汚濁排出負荷量削減達成率	・・・49 %

毎年、生活系（公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽人口等）家畜系（牛・豚・馬の頭数）自然系（田・畑・山林面積）データの調査を実施し、そのデータから負荷量の数値を算出し検証確認する。

（ 2 ）肱川流域一斉清掃

平成 19 年 8 月 25 日（土）、肱川流域の 8 会場で市民 304 名の参加により河川の清掃活動を実施する。 （資料 2）

（ 3 ）肱川流域一斉水質調査

平成 19 年 8 月 26 日（日）、市民 107 名の参加により肱川本流（59 地点）・支流（164 地点）の 223 地点で PH（水素イオン濃度）・COD（化学的酸素要求量）の簡易パックテストを行い、河川の水質状況を把握する。

肱川流域清流保全推進協議会 委員

大 洲 市 長
西 予 市 長
伊 予 市 長
内 子 町 長
砥 部 町 長

四国地方整備局	大洲河川国道事務所	所長
"	山鳥坂ダム工事事務所	所長
"	野村ダム管理所	所長

愛媛県	土木部	河川港湾局	河川課長
"	"	"	水資源対策課長
"	"	道路都市局	都市整備課長
"	農林水産部	農業振興局	農地整備課長
"	県民環境部	環境局	環境政策課長
"	松山地方局	健康福祉環境部	環境保全課長
"	"	建設部	河川砂防課長
"	八幡浜地方局	健康福祉環境部	環境保全課長
"	大洲土木事務所	所長	
"	西予土木事務所	所長	

事業推進部会 会員

大 洲 市	担当課長
西 予 市	担当課長
伊 予 市	担当課長
内 子 町	担当課長
砥 部 町	担当課長

四国地方整備局	大洲河川国道事務所	副所長
"	"	調査第一課長
"	山鳥坂ダム工事事務所	副所長
"	"	調査設計課長
"	"	事業計画課長
"	野村ダム管理所	管理係長

愛媛県	土木部	河川港湾局	河川課	技術課長補佐
"	"	"	水資源対策課	課長補佐
"	"	道路都市局	都市整備課	技術課長補佐
"	農林水産部	農業振興局	農地整備課	技術課長補佐
"	県民環境部	環境局	環境政策課	技術課長補佐
"	松山地方局	健康福祉環境部	環境保全課	技術課長補佐
"	"	建設部	河川砂防課	係長
"	八幡浜地方局	健康福祉環境部	環境保全課	環境監視係長
"	大洲土木事務所	河川港湾課		課長
"	西予土木事務所	河川砂防課		課長

肱川流域一斉清掃に参加してみませんか！

清掃活動実施箇所図

